



# Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 3  
平成30年5月7日  
発行人 校長 八木沼孝夫

## 教育目標 やさしく かしく たくましく 未来を拓く 稲田の子

【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット  
“いなっ子”

## 9年生の“修学旅行”大成功！

4月25日（水）～27日（金）2泊3日の日程で、9年生の修学旅行が行われました。行き先は「奈良・京都・大阪」で福島空港から飛行機を利用した修学旅行でした。

今回の修学旅行を迎えるために、9年生は8年生の時から、実行委員会を組織してスローガンやルールを考えたり、班別自主研修や宿泊先の部屋割りなどを自分たちで決めたり、見学先の事前学習などを行ったりと修学旅行を成功させようとがんばってきました。その甲斐あって3日間とも、ルールや時間を守って行動するとともに、京都市内班別自主研修やU S Jのグループ自由行動では自分達が考えた計画に沿って、協力し合って行動し大成功に終わりました。

今後は、修学旅行を大成功に終わらせたこの成果を“稲田学園生”としての自信と誇りにして、様々な場面で最上級生の力を発揮して 欲しいと思います。



横断幕でお見送り



福島空港で搭乗前の様子



ガイドから法隆寺の説明を聴く一行



シカに煎餅をあげる男子生徒



京都の料亭での夕食



清水焼の絵付け体験



着物着付け体験



U S Jを満喫している生徒達



帰路の飛行機



小学生や保護者によるお出迎え

## 中学生も参加した初めての「1年生を迎える会」

4月20日（金）小学校恒例行事「1年生を迎える会」が行われましたが、小中一貫教育校になったことを機に、初めての中学生も参加して行いました。児童生徒会役員が生徒が中心となって、2年生から9年生がアーチをつくった中を1年生が入場し、“稲レンジャー”の学園に関する三択クイズ、全校児童生徒の貨物列車じゃんけんボンなどのレクリエーションを行い、1年生は大喜びして、お兄さん・お姉さんと交流していました。この様子は、いくつかの新聞社にも取材していただき、後日各紙に掲載されました。

今後も本学園では、施設一体型小中一貫教育校の特性を生かして、小中一貫教育活動を積極的に行ってまいります。



ウサギに扮した9年生の誘導



稲レンジャーによる三択クイズ



全校生によるレクリエーション

## 児童生徒会専門委員会始動 5・6年生も中学生と一緒に活動

4月18日（水）に児童生徒会の第1回専門委員会が行われ、それぞれの専門委員会で組織づくりや今年度の活動計画が話し合われました。今年度から5年生から9年生で組織する児童生徒会が本格的に発足しましたが、中学生が上手に小学生をリードしながら、稲田学園の委員会活動が活発化されることでしょうか。今後各専門委員会においてどんな活動が行われるのか楽しみです。



小5年生から参加して活動計画を話し合う各専門委員会

## 稲田陸上クラブ スタート！

4月23日（月）に「稲田陸上クラブ」の結団式が行われました。昨年度から、「稲田陸上クラブ」として活動をしている小学校の特設陸上クラブですが、今年も6月の大会参加に向けて、32名の部員でスタートしました。

結団式では教頭先生から、「目標を持って取り組んでほしい、大会での結果よりもそこに向けた努力を大切にしてほしい」という話があったり、担当は、返事やあいさつ、きびきびとした行動をするなど、普段の練習の中で意識してほしいことについての話があったりしました。

その後、代表の6年生 石井 大雅 君が「練習を一生懸命頑張りたい」と誓いの言葉を述べました。



教頭先生のお話



代表児童の誓いの言葉

## 1年生～6年生の家庭訪問お世話になりました

4月19日（木）～27日（金）の6日間、本学園小学校では家庭訪問を行われていましたが、保護者に皆様におかれましては、大変お忙しい中ご対応いただきありがとうございました。ご自宅に訪問させていただいて直接お話をお伺いしたり、学校でもお子さんの様子をお話しさせていただいたりすることが出来て大変良かったと思います。今後も保護者の皆様と連携を密にして、お子様を支援してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



稲田学園ホームページ <http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/> 稲田学園

←左のQRコードからもご覧になれます。